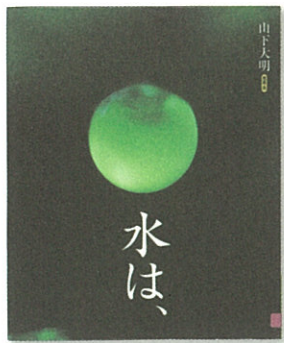
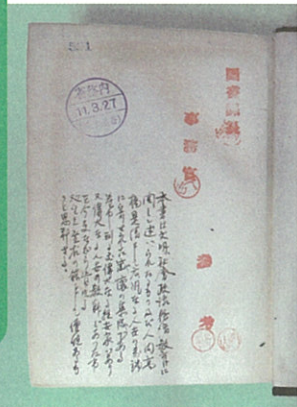


『水は、』 山下大明 写真・文(福音館書店)



「水はどこからやってくるのか……？」—— 普段意識することのない水の循環を、変化し続ける自然の瞬間を捉えた写真と、シンプルな言葉で綴った1冊です。畏怖を感じるほど滔々と流れる川、小さな生き物を包むキラキラと輝く雫など、ダイナミックで繊細な写真は、屋久島の虜になって居を構え、その自然と向き合ってきた著者だからこそ写すことができた一瞬だと感じます。仕事や家事の合間に、ふと写真の光景が頭をよぎったとき、ついさっきまで思いあぐねていたことは些細なことだと気がきます。どこか懐かしい記憶を思い起こさせる写真と言葉は、ご高齢の方への読み聞かせにもおすすめです。(学校支援担当・大垣)

出版検閲の痕跡を見る



当館所蔵の内務省委託本(戦前に内務省が行っていた出版検閲に使われた本)を紹介します。検閲の結果、出版可とされた本ですが、見返しに残された検閲官のコメントからは、検閲の実態が伝わってきます。

『随想録』 高橋是清 / 著(千倉書房、1936年)

【検閲官のコメント】
本書は文明、社会、政治、経済、教育に関し述べられたるもの及び人間高橋是清として広汎なる人世の萬端に寄せられた感懐の集成である。巻中到處偉大なる経世家であり又偉大なる人世の教師であった事を今更ながら肯れる。処生上座右の銘として価値あるものと思料する。(内務省印：昭和11年3月27日)

本書は、二・二六事件で暗殺された政治家・高橋是清の遺作。検閲の結果、本の内容に問題はないのだが、ほぼ感想に等しい検閲官のコメントが残されている。このような肉声が伝わってくるコメントはとても珍しい。3月26日には高橋是清の本葬が行われ、氏を失った悲しみがピークに達していたタイミングで発売された本書は、ベストセラー間違いなしの本であった。最終発行部数の記録は残っていないのだが、発売からひと月も経たない4月26日付の読売新聞の広告には「本日九十五版出来!!」とあり、かなり早いペースで売れていたことが推察される。

森の図書館 Biblioteko en Arbaro 作:小堀エリカ KOBAYASHI Erika



千代田図書館

Check

●新刊書店と古書店の在庫をお調べします

買いたい本がある方は、コンシェルジュにご相談ください。パソコンや電話で、神保町の書店に在庫があるかどうかを確認いたします。お気軽にお声がけください。

●パソコンとペットボトルの持ち込みOK

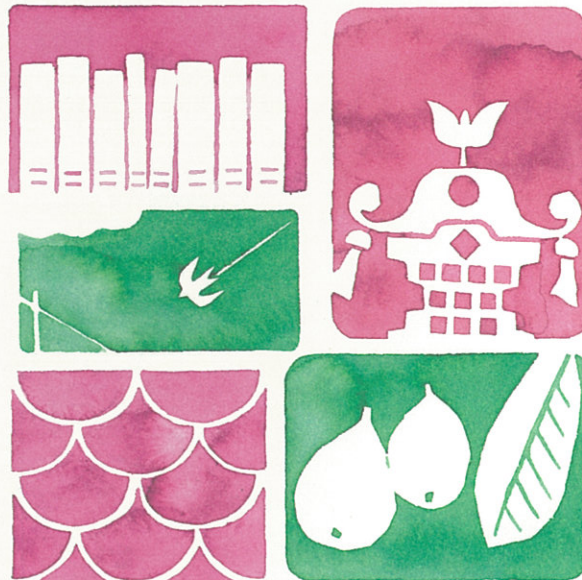
千代田図書館では、パソコンとペットボトルや水筒などのフタがしっかり閉まる飲み物の持ち込みを認めています。

- ★パソコンのタッチ音が気になる方もいらっしゃいますので、パソコン使用時にご配慮をお願いいたします。
- ★本が濡れないように、ボトルに付いた水滴にもお気をつけてください。
- ★館内LAN環境：有線LAN・電源付きデスク=82席
無線LAN接続スペース=9階フロア全域



●盗難防止にもご協力を

荷物を置いたまま席を離れると、置き引きの被害にあう可能性があります。また、上着やバッグをイスの背もたれに掛けていたり、ポケットに入っている貴重品を抜き取られる可能性もあります。十分にご注意ください。



Illustration_Satoshi Ogawa

Information

展示ウォール

ビジネス書大賞2015展
千代田区立図書館ユーザーと目利きが選んだ、今読むべきビジネス書
3月23日(月)～5月23日(土)

2014年に刊行されたビジネス書100冊に、書店員や書評家などの書評POPをつけて展示。



科学雑誌と家電でたどる日本の科学150年

5月25日(月)～8月22日(土)

家電と科学雑誌の歴史から、科学技術の進歩とライフスタイルの変化を辿る。

イベント

こどもの読書週間 in 千代田区立図書館 「ヨムキクちよだ2015」

①第7回 ことばと音のフェスティバル♪ 本がうたう、ありがとう!
5月9日(土) 14:00～15:00 区役所1階=区民ホール
歌、ピアノ、パンデイロ(ブラジルのタンパリン)と朗読のコラボレーションコンサート

②絵本展示
「きもちをつたえる絵本」
4月23日(木)～5月12日(火)
9階=第2展示ウォール

「ことばと音のほん」
4月20日(月)～5月10日(日)
「図書館のほん」
4月27日(月)～5月31日(日) 10階=児童書コーナー

③おはなしに出会えるパン屋さん
4月23日(木)～5月12日(火)
区役所1階=さくらベーカリー
絵本『5ひきのすてきなねずみ おんがくかいのよる』や『バスにのって』など、絵本の世界をイメージして作ったパンを販売



④としょかんをめぐる!スタンプラリー
4月23日(木)～5月12日(火) 区立図書館=5館
区立図書館を巡ってスタンプを集めた方に記念グッズをプレゼント

ビジネス書読者と編集者のビブリオバトル

5月15日(金) 19:00～20:45
9階=特設会場

一般参加者とビジネス書編集者によるビジネス書の書評バトルを開催

ミュージアムセミナー 三菱一号館美術館

7月7日(火) 18:30～20:00
10階=特設会場 ※申込制

三菱一号館美術館で行う「画鬼・暁斎」展(6/27～9/6)の担当学芸員による展示解説

ほかにもイベントを多数開催!詳しくはホームページで。

ご利用案内

■URL <http://www.library.chiyoda.tokyo.jp>
■Facebook <https://www.facebook.com/lib.chiyoda>

千代田図書館
千代田区九段南1-2-1 千代田区役所9・10F ☎03-5211-4289・4290
開館時間 月～金▶10:00～22:00 土▶10:00～19:00
日・祝▶12/29～12/31▶10:00～17:00
休館日 第4日曜日、1/1～1/3、特別整理期間
アクセス 東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線「九段下」駅 4・6番出口より徒歩5分

日比谷図書文化館
千代田区日比谷公園1-4 ☎03-3502-3340
開館時間 月～金▶10:00～22:00 土▶10:00～19:00
日・祝▶10:00～17:00
休館日 第3日曜日、12/29～1/3、特別整理期間

四番町図書館
千代田区四番町1 ☎03-3239-6357
開館時間 月～金▶9:00～20:00 土▶9:00～19:00
日・祝▶12/29・30▶9:00～17:00
休館日 第1日曜日、12/31～1/3、特別整理期間

昌平まちかど図書館
千代田区外神田3-4-7 ☎03-3251-5641
開館時間 9:00～20:00 ※12/29・30は9:00～17:00
休館日 第2日曜日、12/31～1/3、特別整理期間

神田まちかど図書館
千代田区神田司町2-16 ☎03-3256-6061
開館時間 9:00～20:00 ※12/29・30は9:00～17:00
休館日 第3日曜日、12/31～1/3、特別整理期間

ちよだパークサイドプラザ区民図書室
千代田区神田和泉町1 ☎03-3864-8931
開館時間 月～土▶9:00～19:00 日・祝▶9:00～17:00
休館日 第3日曜日、年末年始、特別整理期間

千代田区男女共同参画センター MIW(ミュウ)情報ライブラリ
千代田区九段南1-2-1 千代田区役所10F ☎03-5211-8845
開館時間 月～金▶9:00～21:00 土▶9:00～17:00
休館日 日曜日、祝日、年末年始、特別整理期間

千代田Web図書館
URL <https://weblibrary-chiyoda.com> ※電子書籍の貸出サービス

コンシェルジュが
ゆく

図書館
コンシェルジュが
楽しい街情報を
おすすめ!



江戸三大祭のひとつ、「神田祭」を見に行こう

神田明神は、かつて大手町の将門塚付近に祀られていましたが、今から400年前、江戸城の拡張を始めるにあたり、現在の外神田へ遷座しました。そして今年は、遷座400年を記念した神田祭が大々的に約1週間行われます。中でもメインの行事となる5月9日の神幸祭を中心に、神田祭を紹介します。

神田祭の行事予定

- 5月7日(木)19時
鳳輦神輿遷座祭
→神社の鳳輦と神輿に御祭神の御神霊を遷す
- 5月8日(金)夕刻
氏子町会神輿神霊入れ
→全108町会の大小200基の神輿に御神霊を遷す
- 5月9日(土) 神幸祭、神輿宮入
- 5月10日(日)
神輿宮入
- 5月14日(木)11時
表千家家元奉仕献茶式
- 5月15日(金)14時
例大祭



神幸祭巡行ルート

→午前中の巡行路、→午後後の巡行路
※神幸祭と附け祭の詳しいルートは神田祭特設ページでご確認ください。
(マップの範囲は千代田区を中心に掲載)
[URL] <http://www.kandamyoujin.or.jp/kandamatsuri/>



Spot 1 【神田明神／神田明神資料館】

神田明神資料館(一般300円)では、江戸から現在までの神田祭や江戸祭礼に関する資料を展示する「大江戸・神田祭～神田祭の博物誌～」展を7月26日まで開催。

[住所] 千代田区外神田2-16-2 [電話] 03-3254-0753
[開館] 土・日・祝10:00～16:00 [URL] <http://www.kandamyoujin.or.jp/>

Spot 2 【錦華公園】

吾輩は猫である
名前はまだ無い
錦華に学ぶ

千代田図書館(千代田区役所)

江戸時代は大名屋敷の庭園だった錦華公園には、夏目漱石も通ったお茶の水小学校(旧・錦華小学校)が隣接。校庭の外には『吾輩は猫である』の冒頭の一文が刻まれた碑が建っています。あのユーミンが予備校生時代に本を読むために立ち寄っていたそうで、『白い朝まで』という曲のモデルでもある公園とのこと。神幸祭の行列は、朝9時過ぎに公園沿いを通ります。
[住所] 千代田区猿樂町1-1-2

Spot 3 【将門塚】

今から400年前、平将門の首を祀っているこの将門塚付近に、神田明神が建てられました。神幸祭の行列はここで午前休憩を取ります。
[住所] 千代田区大手町1-2-1(大手町駅C5出口すぐ)

Spot 4 【神田珈琲園】

創業58年を迎える神田駅ガード下の喫茶店。2階まで繋がる窓で開放的な雰囲気。焙煎したての豆をネルドリップ方式で淹れる「珈琲園ブレンド」(450円)は、鮮度の良い豆の味を提供したいというこだわりからお替り自由。サンドウィッチやデザートとのセットメニューも豊富なので、小腹を満たしつつの神幸祭到着待ちにおすすめ!

Spot 4 【神田珈琲園】

バター・シュガー・シナモンとホイップが絶妙なシナモントーストセット。ドリンク代+300円(11:30～23:30)

[住所] 千代田区鍛冶町2-13-12
[営業] 平日7:00～24:00
土7:00～18:00
日・祝9:00～18:00
[定休] なし
[電話] 03-3251-5811
[URL] <http://www.kanda-coffee-en.com/>

神田祭の見どころ

時代行列が巡行する神幸祭



神田祭の中で最も大きな行事です。神田明神の三柱の御祭神を載せた鳳輦・神輿3基を中心に、500メートルにも及ぶ時代行列が、左のMAPのように、千代田区から中央区辺りを巡行します。
※三柱(祭神)は、大己貴命(おおなむちのみこと、たいこく様)、少彦名命(すくなひこなのみこと、えびす様)、平将門命(たいらのまさかどのみこと、まさかど様)。

附け祭にも注目!



流行や世相を取り入れた張りぼて人形の曳き物や踊り子などが、神幸祭とは別ルートを練り歩く附け祭。今年は、江戸時代の神田祭に出ていた浦島太郎の曳き物がアニメ風に復元されるほか、神田祭の山車の流れをくむ、静岡県・三熊野神社の祢里(最上部に人形などを載せた山車)が16年ぶりに参加予定。

迫力満点の神輿宮入

町会神輿約100基が、入れ代わり立ち代わり威勢よく神田明神へ練り込みます。お祓いを受けて、また町へ練り出す様子は迫力満点。